



<学校教育目標> 郷土を愛し、将来を見つめ、賢く、優しく、逞しく生きる生徒の育成
<平成30年度重点目標>

- ①主体的に学び、基礎・基本を確実に身につけた生徒の育成
- ②社会に通用する礼儀やマナーを身につけた生徒の育成

まだまだ暑い日が続きますが

夏休みが終わり、今日から授業が再開しました。子ども達の夏休みはどんな様子でしたでしょうか。今年の夏は記録的な猛暑となりましたが、そのような中でも部活動や平和祈念式典など、様々な行事に一生懸命に臨んでいる子ども達の姿がありました。

私は夏休みに入る前の集会で、「何でもいいからできることが増えたと言える夏休みにしてください」と子ども達に話していました。そのことが試されるのがこれからです。9月には期末テスト、10月には八女地区新人大会などがあります。子ども達の活躍を楽しみにしています。

韓国で学びました 青少年文化交流事業

八女市では姉妹都市である韓国の巨済市との間で、子ども達の交流事業を行っています。今年は8月1日から2泊3日で、八女市の中学生15名、星野中からは2年生1名が巨済市を訪れ、巨済市の子ども達と発表会や食事会などで交流を深めました。

子ども達はさすがです。言葉が通じない環境でも、身振り手振りや英語を駆使し、積極的にコミュニケーションをとろうと頑張っていたそうです。この活動を通して文化の違いを感じながらも相手のよさを知り、また自分を見つめ直すことができても有意義な体験になりました。

この青少年文化交流事業の様子は、11月4日(日)の八女市教育の日のイベントの中で報告されます。皆さんぜひ聞きに行かれてください。

P T A 資源回収 ありがとうございます

暑い中、朝早くからの資源回収にご協力いただき、ありがとうございました。

今年は星野図書館前と中学校前の駐車場とに別れての回収となりましたが、保護者の皆様のおかげで短い時間で回収することができました。

収益金は毎年、学校に頂いており、子ども達の教育のために有効に使わせていただきます。



皆様の協力のためものです

星野から発信 核兵器のない世界を

皆さん知ってあるように、星野には広島に投下された原子爆弾の残り火を持ち帰った火が今も燃え続けています。星野中学校では、火を持ち帰った山本達雄さんのご子息である山本拓道さんから原子爆弾の話の聞いたり、8月6日の八女市平和祈念式典に参列し合唱をしたりしています。

今年の8月6日は73年前の広島を彷彿させる真っ青な空。祈念式典では生徒会長が、『この灯を永遠に』を歌い、山本さんや平和を願う人々の思いを世界に届けたい。私たちが平和な世の中をめざす人々の思いを引き継いでいくことを誓う。」と述べてくれました。

また、八女市教育委員会では、中学2年生が広島平和記念式典に参列し学習する取組を行っています。参加した生徒は、多くの人々が平和や核兵器のない世界を願い、世界中から広島に集まっている、そのことに気づく有意義な学習ができた感想を述べています。



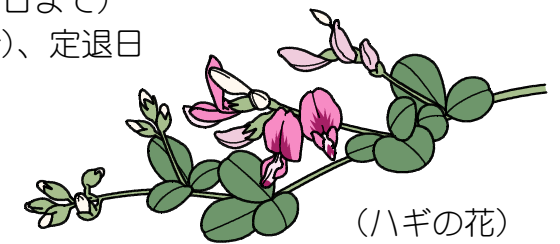
平和の火を前にして誓いを



合唱で平和を訴える

9月の主な行事です

- 3日(月) 全校集会
- 7日(金) 中学生の未来に贈るコンサート (子ども達が、おりなす八女で九州交響楽団の演奏を聴きます)
- 9日(日) この日から部活中止 (13日まで)
- 12日(水) 前期期末考査 (14日まで)、定休日
- 14日(金) 新人陸上大会激励会
- 16日(日) 風流・はんや舞
- 17日(月祝) 敬老の日
- 18日(火) 暴力団排除教室
- 20日(木) 八女地区新人陸上大会
- 21日(金) P T A 運営委員会、常置委員会、学年委員会
- 23日(日祝) 秋分の日
- 24日(月) 振替休日
- 26日(水) 生徒会専門委員会
- 27日(木) 定休日 (午後ノ一部活デー)
- 28日(金) 生徒会役員選挙



(ハギの花)